

平成30年度 唐津市立厳木中学校 学校評価計画

1 学校教育目標	2 本年度の重点目標
主体的、協働的に取り組む生徒の育成	①環境を整え、生徒が主体的・対話的に学ぶ授業を展開し、学習意欲を高める。 ②生徒に居場所と活躍の場をつくり、承認する場面を増やし、自己肯定感を高める。 ③「立腰教育」を柱として生活規律を確立し、自己指導力と規範意識を高める。

重点目標を具体的に評価するための項目や指標を盛り込む

3 目標・評価				
①環境を整え、生徒が主体的・対話的に学ぶ授業を展開し、学習意欲を高める。				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	○教職員の 資質向上	・研究授業を通じた指導力向上	・全員による研究授業の実践を通して指導法改善と工夫を図る。	・年間を通して計画的に全員が研究授業を行う。 ・代表授業を全員が参観し授業交換会を行い指導力の向上と改善を行う。
教育活動	●学力の向上	・基礎的・基本的学習内容の定着 ・主体的・協働的学習の推進	・基礎的・基本的内容の確認テストを行い、正答率80%を目指す。 ・授業でPWとGWを確保する。 ・年間指導計画を見直す。	・授業や放課後学習のQタイムにおいて確認テストを行う。 ・全職員で調査結果の分析を行い、学習課題やテスト問題の改善を行う。
教育活動	○ユニバーサルデザイン教育	・組織的な取組・研究の推進 ・ユニバーサルデザイン教育の充実	・各部会の部会長を中心にテーマに向けて組織的な取組を充実させる。	・校内研のテーマに向けて年間計画で立てた各部会の取組を確実に実行する。
学校運営	●業務改善・教職員の働き方改革の推進	・教職員の働き方改革の推進 ・業務の効率化の推進	・効率的な業務への取組を推進する。 ・教職員の時間外勤務が月に60時間を越えないように管理する。	・公務サーバー上で各分掌が情報共有を行いやすいように配列を工夫・整備する。 ・業務記録管理用PCの横に出勤簿を置き、毎日確実に記録し、自己管理を徹底する。
②生徒に居場所と活躍の場をつくり、承認する場面を増やし、自己肯定感を高める。				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
学校運営	●いじめの問題への対応	・生徒の人間関係の改善	・道徳、教育活動全般を通して「人権教育」の充実を図る。 ・いじめの早期発見を念頭におき、教職員間の連絡、協力体制を密にし、迅速な対応をする。	・毎月、「いじめ・生活アンケート」を実施し早期発見に努める。 ・生徒会活動「人権宣言」、学級活動「他とのかかわり方(道徳)」についての取組を実施する。
教育活動	○生徒会活動	・社会生活における規範意識を、生徒同士で高めあい、行動する生徒会	・自主的、創造的な行事の実践を通じて、話し合い活動の活発化、自主的活動の促進を目指す。	①責任ある行動 一人一役 ②時間厳守 5分前行動 ③あいさつの徹底 ④連絡の徹底
教育活動	○キャリア教育の充実	・キャリア教育の推進	・目標とすべき将来の生き方や進路について考える。 ・進路や職業等に関する情報を収集し、活用する力をつける。	・1年時に郷土学習、2年時に職場体験学習、3年時に生き方についての学習を実施する。 ・高校説明会、進路説明会などを通して、進学指導を行い、生徒に進学について目的意識を持たせる。
③「立腰教育」を柱として生活規律を確立し、自己指導力と規範意識を高める。				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
教育活動	●心の教育	・立腰教育の推進	・何事に対しても積極的に取り組む生徒、自ら主体的に活動する生徒の育成を図る。	・UDの取組と連携して、写真を掲示する。「履物の揃えかた・ロッカーの整理整頓の見本」など、生徒が取り組みやすいように工夫をする。
教育活動	○道徳教育	・道徳教育の推進	・「考え」「議論する」道徳授業の実施	・「ふれあい道徳」の実施 ・心のものさしの活用 ・葛藤教材の開発
教育活動	●健康・体力づくり	・健康意識の向上と体力づくり ・食育の推進	・自己の体力の現状を知り、日頃の生活に生かしていく。 ・健康と安全、命の教育を充実させる。	・外部講師を活用した、性と命の講話、薬物乱用防止と防煙教室、救命救急講習会を実施する。 ・スポーツテストを実施する。
本年度の重点目標に含まれない共通評価項目				
領域	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
運営	○幼保小中高連携	・小中、中高連携を一層深め、指導の充実を図る ・地域との連携の強化	・生活や学習指導について共通した取組を行う。 ・地域と学校の協力関係を築く。	・授業参観・情報交換会を実施し、共通理解を深め共通実践を行う。 ・地域の人材を活用した取組を増やす。

●は共通評価項目のうち必須項目、○は独自評価項目